

MAGNET by SHIBUYA109新ビジュアル

歳をとらない女優、安達 祐実さんが 80代のシゲキ的な老婆に変身!

2018年9月25日(火)より館内ポスター掲示スタート



株式会社SHIBUYA109エンタテイメント(本社:東京都渋谷区、社長:木村 知郎)が東京・渋谷で運営する「MAGNET by SHIBUYA109 (以下MAGNET)」で掲出する新ビジュアルに女優の安達祐実さんの起用が決定いたしました。

今回のコンセプトは「裏切るシゲキ」。あらゆる人とモノが出会い、ぶつかり合い、シゲキを生み出す「場」であった渋谷。渋谷カルチャーの復権を担うMAGNETの新ビジュアルは、既存のイメージを裏切るモノを合わせることで、新たに生まれるシゲキを表現します。

新ビジュアルでは、安達 祐実さんが80代の老婆となった姿を披露しています。いつまでも変わらない姿が話題の安達さんが、約2時間の特殊メイクで、ストリートファッションに身を包んだファンキーでカッコいい「シゲキ」的なお婆ちゃんとなり、ストリートカルチャーが生まれてきた渋谷のさまざまなシゲキスポットで撮影を行いました。

アートディレクターは「渋ゲキ*1」プロジェクトメンバーである千原 徹也氏と、とんだ林 蘭氏。1つの作品に複数のアートディレクターが携わるのは非常に珍しいことです。特殊メイクを担当したのは、日本を代表する特殊メイクアップアーティスト・江川悦子氏です。

さらに、本ビジュアルのメイキング動画を、渋谷のスクランブル交差点からも見ることができる MAGNETの屋外フォーラムビジョンや、ホームページなどで掲載いたします。

■ MAGNET by SHIBUYA109新ビジュアル「裏切るシゲキ」 概要

《掲出場所》MAGNET by SHIBUYA109:東京都渋谷区神南1-23-10

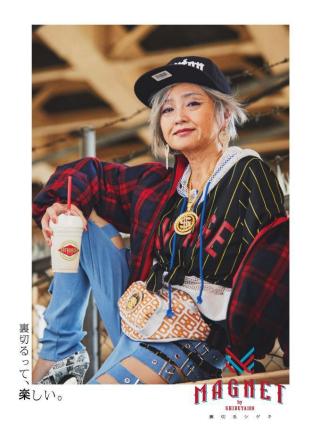
《掲出期間》2018年9月25日(火)~2019年3月31(日)

《メイキング動画URL》 https://www.shibuya109.jp/contents/shibugeki

《メイキング動画掲出場所》MAGNETエントランス、7階「MAG7」、屋外フォーラムビジョン



■新ビジュアル一覧











■安達 祐実さんプロフィール



安達 祐実(あだち ゆみ)

1981年9月14日生まれ。東京都出身。 子役として2歳でデビューし、活動を始める。 1994年ドラマ「家なき子」(日本テレビ系)で主演を演じ、 脚光を浴び、一躍注目を集める。 以降、女優として数多くのドラマや映画に出演し、 今年、芸能生活35周年を迎える。

■アートディレクター プロフィール

株式会社れもんらいふ 代表取締役 千原 徹也(ちはら てつや)



アートディレクター。デザインオフィス「株式会社れもんらいふ」代表。広告、ファッションブランディング、CD ジャケット、装丁、雑誌エディトリアル、WEB、映像など、デザインするジャンルは様々。近作では、桑田 佳祐 アルバム「がらくた」のアートディレクション、関ジャニ∞ アルバム「ジャム」のアートディレクション、ウンナナクールのブランディング、小泉今日子の35周年ベストアルバム、装苑の表紙、NHKガッテン!ロゴ、adidas Originalsの店舗などが知られている。さらには、サインペンを使用してキャンバスに描くアート活動、iTunesでのラジオ配信、京都「れもんらいふデザイン塾」の開催、東京応援ロゴ「キストーキョー」のデザインなどグラフィックの世界だけでなく活動の幅を広げている。

アーティスト とんだ林 蘭(とんだばやし らん)



1987年生まれ、東京を拠点に活動。コラージュ、イラスト、ペインティング、立体、映像など、幅広い手法を用いて作品を制作する。猟奇的でいて可愛らしく、刺激的な表現を得意とし、名付け親である池田貴史(レキシ)をはじめ、幅広い世代の様々な分野から支持を得ている。木村カエラ、東京スカパラダイスオーケストラなどの音楽アーティストやFUJI ROCK FESTIVAL、MIHARAYASUHIROやGAPなどのファッションブランドへも作品提供を行うなど、精力的に活動の場を広げている。

※1 「渋ゲキ」プロジェクトとは・・・

若手アーティスト・クリエイターが、自分達の個性を表現し、繋がり、新しい世代が新たな 渋谷カルチャーを作り上げていく為の遊び場・実験場として、MAG7(7階)や MAG's PARK(屋上)などMAGNET by SHIBUYA109をエンタメ発信基地としていくプロジェクト。 ☆「渋ゲキ」ロゴは、渋ゲキプロジェクトのメンバーであるアーティストとんだ林蘭が「渋」、 れもんらいふ千原徹也が「ゲキ」を合作しています。



■特殊メイクアップアーティスト プロフィール

江川 悦子 (えがわ えつこ)



1979~1986年ロサンゼルス在住中、リック・ベイカー氏が手がけた特殊メイクに魅せられてノリウッドにあるJoe Blasco make-up Centerへ入学。「メタルストーム」「砂の惑星・デューン」「ゴーストバスターズ」「キャプテンEO」「ラットボーイ」等の映画にスタッフとして参加。きっかけとなるリック・ベッカー氏の工房で仕事をさせてもらい経験を積む。帰国後、特殊メイクアップ・特殊造型の分野においてパイオニア的ファクトリー「株式会社メイクアップディメンションズ」を設立。以後、アーティストとしてスタッフと活動中。